

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和6年7月18日（木） 午後0時50分～午後4時30分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、地域監、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 委員説示

委員から、「先日の6月県議会で、議会の同意を得て、岡公安委員の再任が決定した。その後の委員間の互選により、引き続き、委員長職を務めることになった。我々公安委員は、各自、専門分野をもっており、これからも、それぞれの立場から、県警察の活動が今より少しでも良くなるように意見を述べていきたいと考えている」旨の発言があった。

第5 報告事項

1 令和6年度警察官採用試験（大学卒業程度）の実施結果等について

県警察から、令和6年度警察官採用試験（大学卒業程度）は、150人が受験し、31人（男性警察官24人、女性警察官6人、術科（剣道）1人、最終競争倍率4.8倍）が合格した旨の報告があった。

委員から、「ここ数年、最終合格者の中から採用を辞退する者が数名いるとの報告を受けた。県警察として、辞退防止に向けて、出来る限りの取組を行っていただきたい」旨の発言があり、県警察から、「就職適齢人口が減少しており、採用活動が厳しい状況にあることが全国警察の課題になっている。そのような状況の中でも、警察官としてふさわしい者をしっかりと採用できるように、引き続き、県警察として、新たな取組や様々な工夫を取り入れながら人材の確保に取り組んでいきたいと考え

ている」旨の説明があった。

2 令和6年第2四半期における贈与等の報告について

県警察から、香川県職員倫理条例に基づく令和6年第2四半期（4～6月）の贈与等報告書の提出があった旨の報告があった。

委員から、「地元の団体から社会奉仕活動の一環として、自転車用ヘルメットを贈与され、小豆警察署から地元のレンタサイクル業者に譲渡したことは、非常に有り難い話だと思う。小豆島は県内有数の観光地であることから、是非、観光客の方にも、自転車に乗車する際にはヘルメットを被っていただきたい」旨の発言があった。

3 香川県交通安全活動推進センターの事業結果等について

県警察から、香川県交通安全活動推進センター（一般財団法人香川県交通安全協会）の令和5年度事業結果及び令和6年度事業計画について報告があった。

委員から、「毎年、着実に交通安全活動事業を実施していただいております、感謝申し上げます」旨の発言があり、県警察から、「事業が適切に実施されるよう、県警察として同センターを引き続き指導していく」旨の説明があった。

4 運転免許取得者等教育等を行う自動車教習所の認定について

県警察から、指定自動車教習所2校から、同所が行う高齢運転者の免許更新時に必要な高齢者講習、認知機能検査及び運転技能検査について認定申請がなされ、審査の結果、いずれの要件にも適合していることから、それぞれ認定した旨の報告があった。

委員から、「認定を受けた指定自動車教習所が増えることで、県民の利便性も向上し、良いことだと思う。講習や検査等については、適切に行っていただきたい」旨の発言があった。

5 令和6年上半期における小型無人機等の飛行に関する通報の受理について

県警察から、令和6年上半期に受理した小型無人機等の飛行に関する通報は、13件であった旨の報告があった。

第6 決裁

1 公安委員会定例会議会議録の作成及び公表について

（令和6年6月6日及び同年6月13日開催分）

2 公安委員会臨時会議会議録の作成について

（令和6年7月11日開催分）

3 警察職員等の援助要求の受理及び承諾について

(石川県公安委員会 6 月分)

4 香川県公安委員会委員の再任について (申・通報)

5 香川県公安委員会の活動状況 (令和 6 年上半期) について (申・通報)

第 7 その他

1 災害発生に対する備えについて

県警察から、「県警察では、今期の大雨シーズンが始まる前に、各警察署管内で危険箇所の把握や災害発生時の対処要領の確認等、災害発生への備えを改めて点検した。自然災害については、発生自体を防止することは出来ないが、被害の防止や減少ができるように、引き続き、県警察として、諸般の備えを遺漏なく行っていく」旨の報告があった。

2 要人警護の徹底及び各種警察活動について

県警察から、「先日発生したトランプ前大統領の銃撃事案を踏まえ、警察庁から全国警察に対して、改めて要人警護の徹底について指示がなされた。県警察としても、要人が来県された際の警護については、より一層、緊張感をもって取り組むこととしている。その他、先日の東京都知事選では過激な選挙運動が行われたことが報じられ、規範意識やモラルの欠如を指摘するような声もあったようだが、このような社会の耳目を集める事象が続くことで、社会全体が騒然となり、粗暴犯やテロ行為の呼び水になるおそれも考えられるので、県警察としては、パトロールや見せる警戒等も含めて、各種警察活動を毅然として粛々を行うことで、県内の治安や社会の安定の確保に努めていきたいと考えている」旨の報告があった。

3 坂手駐在所の運用開始について

県警察から、小豆警察署「坂手駐在所」施設が完成し、7 月 17 日 (水曜日) から運用を開始した旨の報告があった。

4 警察学校における術科訓練時の安全管理について

県警察から、県警察学校で行う術科訓練に関して安全管理対策の取組状況等について報告があった。

委員から、「術科訓練の安全対策は、非常に難しい問題だと思う。これまでも安全対策に取り組んできたとは思いますが、引き続き、様々な意見を出し合うことで、その積み重ねが安全対策に繋がるのではないかと思う」、「警察にとって、職務執行を行う上で、体力や気力は根幹の一つだと思う。県警察からの報告のとおり、安全対策を十分に行っていただき、

引き続き、しっかり術科訓練にも取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

5 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について

県警察から、6月中のストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について報告があった。

6 行政処分に対する審査請求について

県警察から、香川県公安委員会が行った運転免許証の更新処分に対し、行政不服審査法に基づく審査請求書の提出があったので、所定の手続により審理を進めることとし、あわせて、当該審理を補佐する審理官の指名についても報告があった。

7 公益財団法人日本道路交通情報センターの役員変更について

県警察から、公益財団法人日本道路交通情報センターの役員変更について報告があった。

8 運転免許の取消し等の審議について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告があり、審議の上、処分内容を決定した。

9 行政処分の状況について

県警察から、令和6年6月分の運転免許に係る行政処分の状況について報告があった。